



## 国立公園 に関するお問合せ

### 環境省 那覇自然環境事務所

〒900-0022  
沖縄県那覇市樋川1-15-15  
那覇第一地方合同庁舎 1階  
[TEL] 098-836-6400 [FAX] 098-836-6401  
[URL] <http://kyushu.env.go.jp/naha/>

### 環境省 奄美自然保護官事務所 (奄美野生生物保護センター内)

〒894-3104  
鹿児島県大島郡大和村思勝字腰ノ畑551  
[TEL] 0997-55-8620 [FAX] 0997-55-8621

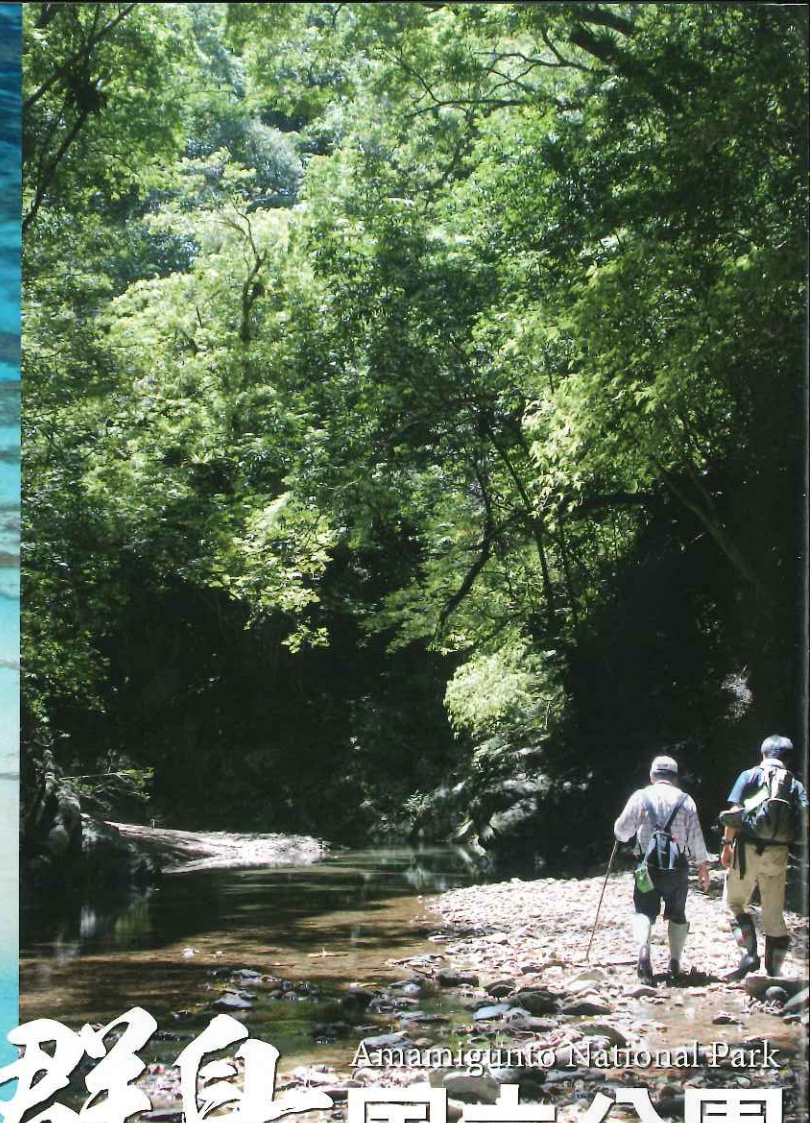
### 環境省 徳之島自然保護官事務所

〒891-7612  
鹿児島県大島郡天城町平土野2691-1  
天城町役場 4階  
[TEL] 0997-85-2919 [FAX] 0997-85-2045

## 観 光 に関するお問合せ

### 奄美群島観光物産協会

〒894-0023  
鹿児島県奄美市名瀬永田町18-6  
[TEL] 0997-58-4888  
[URL] <http://www.goontoamami.jp/>



# 奄美群島 国立公園

Amamiyuntō National Park

生命にぎわう亜熱帯のシマ

しまっちゅ  
～森と海と島人の暮らし～







奄美群島は、国内で最大規模の亜熱帯照葉樹林、世界有数の速度で隆起するサンゴ礁段丘、琉球石灰岩の雄大な断崖やカルスト地形、世界的に見ても北限に位置するサンゴ礁、マングローブや干潟など、多様な自然環境を有しています。これらの自然環境は、世界中でここでしか見られない動植物たちが多く生息・生育する亜熱帯照葉樹林の生態系を中心に、多様な生態系が複合的に関わりあい、形成されています。また、これらの自然環境と人との関わりを示す有形無形の文化的景観が数多く残されています。奄美群島国立公園は、生物多様性の保全に寄与するとともに、地域の暮らしや営みと自然環境保全の共存を目指し、平成29年3月7日に全国34番目の国立公園として指定されました。



# 国立公園って、なんだろう？

国立公園は日本を代表する自然の風景地として、自然公園法に基づき、国が指定するものです。国立公園では環境省をはじめ地域の関係機関や団体等が連携・協力して、自然の保護と利用を推進するための様々な取り組みが計画・実施されています。



**保護** 日本の国立公園は、原生的な自然だけでなく、森林や農地、集落などの多様な地域を含んでいます。保護のレベルを段階的に設定することで、自然の保護と人の活動が両立できる仕組みになっています。

**利用** 国立公園を訪れる方がその魅力を十分に堪能できるように、展望台や歩道、ビジターセンターなどの施設を計画・整備します。自然を守りながら利用する方法を地域と一緒に考え、進めていきます。

## 国立公園の新しい考え方

奄美群島国立公園は、従来にはない生態系管理型と環境文化型という二つの新しい考え方に基づいて、保護管理を行います。



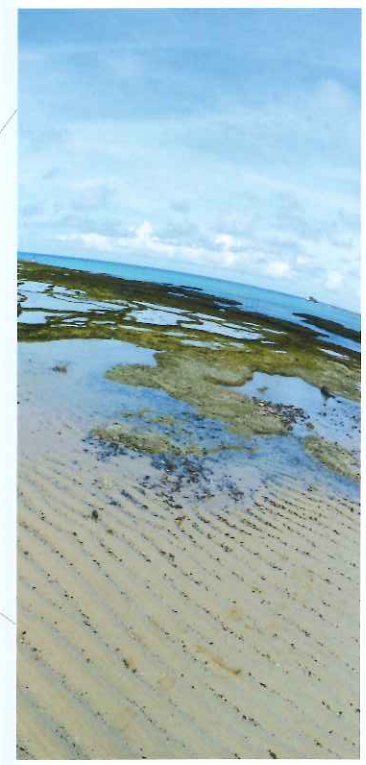
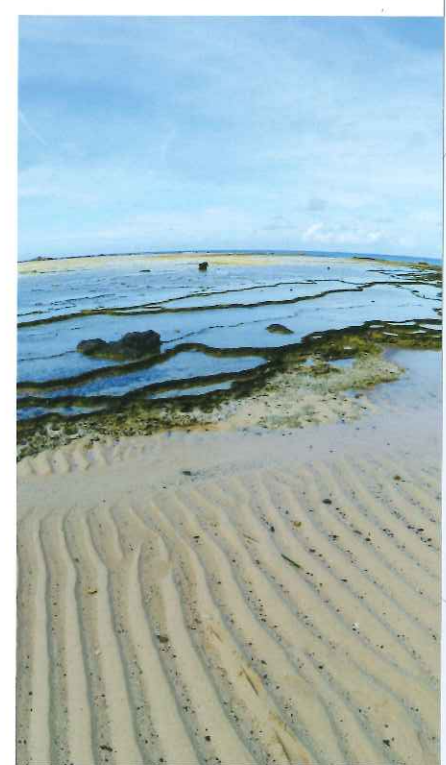
多くの固有で希少な動植物が生息・生育する亜熱帯照葉樹林を中心に、自然景観だけではなく生態系全体を保全するために科学的データに基づいた順応的管理を図ります。



奄美群島の森や川、浜などの自然環境は、人々の暮らし、営みなど、文化に深く関わってきました。古道、サンゴの石垣、稲作とそれにつわる風習のある風景、リーフで魚介類を捕る風習の風景など、人と自然の関わりを国立公園の魅力のひとつとして、守り継いでいく一助となるよう努めます。

## 世界自然遺産登録を目指して

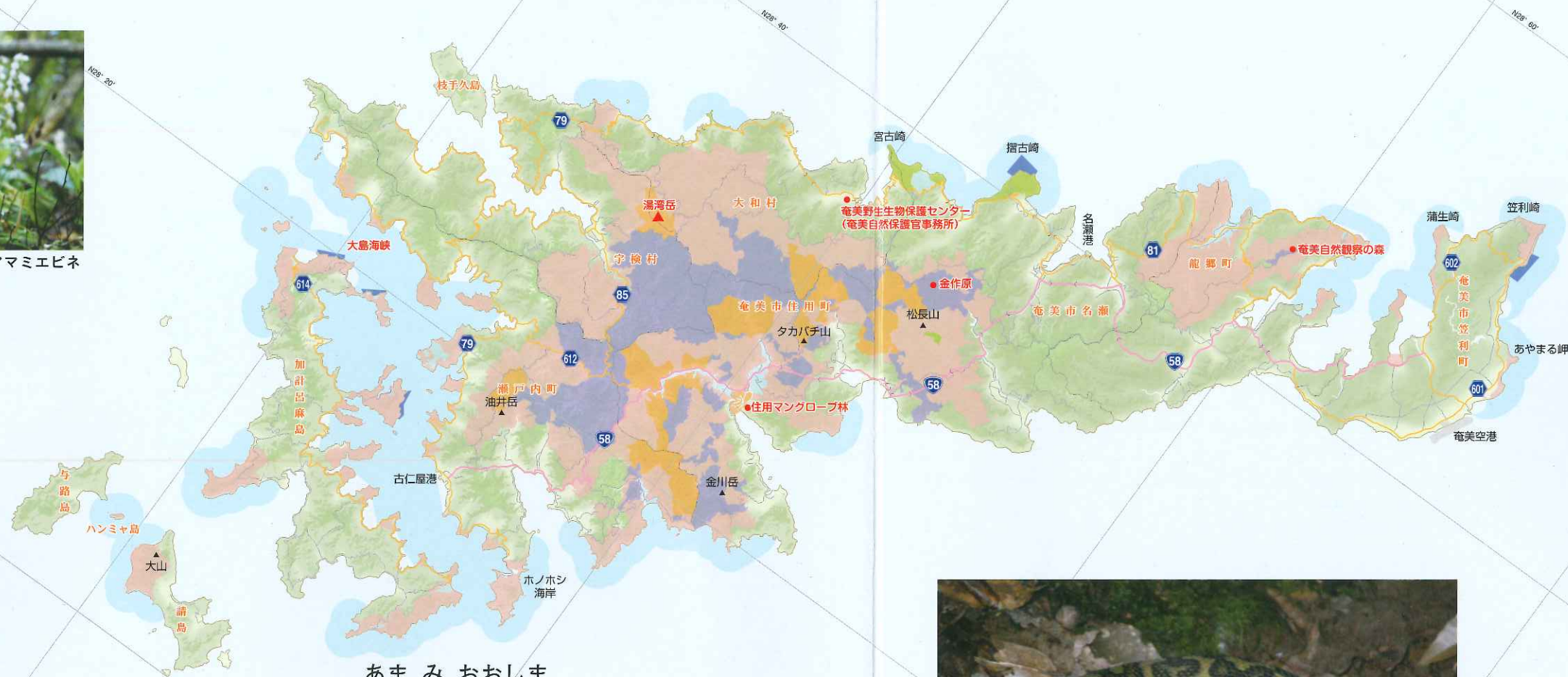
人類共通のかけがえない財産として、将来の世代に引き継いでいくべき宝物。それが世界遺産です。環境省は「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の世界自然遺産登録を目指しています。







アマミエビネ



## あまみおしま 奄美大島

国内有数の雨が多い島で、年間降水量の平年値は2,800mmを超えます。スダジイが優占する亜熱帯照葉樹林は国内最大規模を誇り、奄美群島の最高峰である湯湾岳(694.4m)を中心とした島の中部の森林には、アマミノクロウサギ、オオトラツグミ、アマミエビネといった固有で希少な動植物が多く生息・生育しています。沿岸部は地形の変化に富んだリアス式海岸となっており、太平洋に注ぐ住用川と役勝川の河口域には広大なマングローブ林が発達しています。



大島海峡



住用マングローブ林



オオトラツグミ



ハブ



百之台



阿伝集落



荒木中里遊歩道



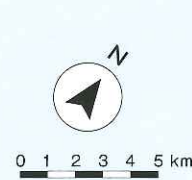
## きかいじま 喜界島

サンゴ礁の形成と激しい地殻変動によって段丘地形が特に発達しており、百之台は海拔200m以上の隆起サンゴ礁の台地となっています。阿伝集落一帯では、集落前の海岸に広がる礁原、サンゴの石垣が残された集落、集落周辺の畑地、後背段丘にかけて続く古道といった、自然と島民生活が織りなす風景を一体的に見ることができます。

### 奄美群島国立公園面積

陸域 42,181ha

海域 33,082ha (うち海域公園地区1,124ha)



- 凡例
- 特別保護地区
  - 第1種特別地域
  - 第2種特別地域
  - 第3種特別地域
  - 海域公園地区
  - 普通地域



# 奄美群島国立公園の島々

## 特徴の異なる亜熱帯の島々

地史の違いから次の2種類に分けられ、動植物や景観の様子が大きく異なります。

- ・山地のある高島（奄美大島、加計呂麻島、請島、与路島、徳之島）  
新生代第三紀より古い地層から構成され、山地が多く起伏が大きい。  
山地が海岸線まで迫り、周囲は切り立った崖をなして平地が少ない。
- ・低く平らな低島（喜界島、沖永良部島、与論島）  
第四紀に形成された琉球石灰岩からなり、山地が少なく低平な地形。  
数段の階段状に発達した段丘地形を成している。



トクノシマトゲネズミ



犬田布岬

### おきのえらぶじま 沖永良部島

大山の山腹には、琉球石灰岩が雨水などで溶食されてできた鍾乳洞やドリーネなどのカルスト地形が発達しています。海岸には琉球石灰岩の海食崖と砂浜、植生、礁池の一体的な景観が見られます。特にフーチャの隆起サンゴ海岸で見られる潮の吹き上げは特異な自然現象です。



犬の門蓋



百合ヶ浜

### よろんじま 与論島

島の沖合約1 km に及ぶ広大な礁湖と、サンゴ礁特有の色彩豊かで多様な魚類が生息している海中の景観が最大の特徴です。サンゴの死骸が白砂となって堆積してできた百合ヶ浜は傑出した美しさです。



国頭フーチャ



田皆岬

### とくのしま 徳之島

北部及び中南部の山地帯には、トクノシマトゲネズミやオビトカゲモドキ、トクノシマカンアオイなどの徳之島固有種をはじめとする希少な動植物が生息・生育している亜熱帯照葉樹林が広がっています。海岸には奄美群島では珍しい花崗岩が露出しているムシロ瀬、断崖地形の犬の門蓋及び犬田布岬など特異で雄大な景観がみられます。



与論空港

与論町

百合ヶ浜

大倉久海岸

赤崎海岸